

CAN通信のモニタリング、シミュレート機能を持ったPCカード型CANアナライザ《S810-C2》。

CAN Station《S810-C2》は、PCカード型のCANアナライザで、Windowsパソコンに接続しCAN通信のモニタリング、シミュレーション、リアルタイムロギングなどが可能です。



■ CAN通信のモニタリング

CANバスの通信内容をPC画面上にリアルタイムモニタリングします。また、シミュレータデータのリアルタイムモニタリングも可能です。

■ 3種類のシミュレーションパターン

3種類の送信イベントでCANバスへメッセージを送信します。

- ・キートリガ送信
PCのスペースキー入力によってメッセージを送信します。
- ・インターバル送信
指定時間ごとに繰り返し送信します。指定時間は1ミリ秒単位で1ミリ秒から10秒まで指定が可能です。
- ・応答送信
定義された1種類の受信メッセージに対して指定時間後に送信します。指定時間は1ミリ秒単位で1ミリ秒から10秒まで指定が可能です。

■ Single-shot 送信機能

- ・Single-shot 送信が設定可能です。
- ・アービトラージに負けた場合や、送信中にエラーが発生した場合、再送信を行いません。

■ Listen-only Mode 機能

- ・Listen-only Mode 機能が設定可能です。
- ・CANバスへのACK出力、エラーフレーム送信、メッセージ送信を行いません。

■ リアルタイムロギング

通信ログをテキストファイルとして、取りこぼすことなくハードディスクへ保存することができます。

■ ログ再生機能

- ・ログファイルのメッセージを指定時間ごとに送信します。
- ・送信時間は1ミリ秒単位で1ミリ秒から10秒まで設定可能です。

■ ボーレート簡易設定機能

- ・1Mbps、500kbps、250kbps、125kbpsからボーレートの簡易設定が可能です。
- ・上記以外のボーレートについては詳細ウィンドウにて設定が可能です。

■ Windows98SE/Me/2000/XP 対応

- ・CAN通信のモニタ、HDDへのロギング、シミュレーション、その他制御は、すべてパソコンから行えます。パソコンの制御は、解りやすいGUI(グラフィカルユーザインタフェース)になっています。
- ・GUIソフトウェアは、Windows98SE、WindowsMe、Windows2000、WindowsXPに対応しています。

■ オールインワン構成

本製品には、CANアナライザ本体(PCカード)、Windows上で動作するアプリケーションソフトウェア、PCカードドライバソフトウェア、本体と基板を接続するISO11898ケーブルがすべて同梱されていますので、PCカードスロットのあるパソコンをご用意いただくだけで、すぐにお使いいただけます。

※ISO-11519-2対応ケーブルは、別売です。



■ 仕様

- モデル：S810-C2
- パソコンI/F：PC card standard 1996 準拠のPCカードスロット
- 主な付属品：ISO11898ケーブル、制御ソフトウェア (Windows対応)、取扱説明書
- 主なオプション周辺機器：ISO-11519-2対応ケーブル《S810-CHX1》(別売)